

平成25年度 科学研究費助成事業（特別推進研究）  
追跡評価結果

研究課題名	思考と学習の霊長類的基盤
研究代表者名 (所属・職)	松沢 哲郎（京都大学・霊長類研究所・教授）

**【評価意見】**

本研究は、研究代表者による特別推進研究の連続第3期目に当たる研究である。本研究の終了後も、代表者は「認知発達 of 霊長類的基盤」及び「知識と技術の世代間伝播の霊長類的基盤」の課題により、途切れることなく特別推進研究に採択され、チンパンジーを中心とした霊長類の認知科学研究を更に大きく進展させている。このことだけでも、本研究はその後の研究の発展の礎となったと評価できる。

また、本研究等の成果に基づき、最先端研究基盤事業（平成22～24年）にも採択されており、霊長類研究所の認知研究施設は世界拠点に相応しい規模・質に発展した。

代表者の被引用件数の年次推移を見ると、本研究の終了後に被引用件数が伸びており、本研究の成果が他の研究者に大きな影響を与えたことが示される。

本研究に携わった若手研究者も順調に教育研究職に就いており、人材育成においても成功したと評価できる。